

カマボコテント3

Sサイズ T3-688-TN (タン) / T3-688-KH (カーキ) / T3-688-BK (ブラック)

Mサイズ T5-689-TN (タン) / T5-689-KH (カーキ) / T5-689-BK (ブラック)

Lサイズ T7-690-TN (タン) / T7-690-KH (カーキ)

共通取扱説明書

このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。安全にご使用いただくためにも本取扱説明書を必ずお読みになり、内容を理解してからご使用ください。また、取扱説明書は大切に保管してください。

本製品は、キャンプ用テントです。それ以外の用途では使用しないでください。

使用者および他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、ご購入いただいた製品を安全に正しくお使いいただくために、以下に書かれた警告注意事項を必ずお守りください。



警告

死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。

●テント・タープの近くや内部で火気を使用しないでください。

- テント内部での使用は火災や一酸化炭素中毒などの原因となり大変危険です。
- テント・タープ近くであっても火気の使用により火災がおきる可能性があります。

●テントを使用する際は、定期的に換気をしてください。

- テント生地への濡れにより本来のベンチレーション機能が機能しなくなることによって通気性が悪くなり、最悪の場合は酸欠により死に至る可能性があります。
- 定期的な換気を行うことで結露を低減することにつながります。

●テント・タープはキャンプ場やキャンプ許可地域に設営してください。

- 川原や中洲などの水の通り道は、急な出水の可能性があるので大変危険です。
- 地盤がしっかりと水はけがよい平らな場所を選んでください。
- 崖の下や枯れ木の下など、上から落下物がある可能性のある場所は避けてください。

●強風、大雨、落雷などの危険な状況下で組み立てや設営をしないでください。

- 強風の場合、テント・タープをしっかり固定していてもつぶされたり吹き飛ばされてしまう可能性があります。
- 風がある時は、風がない時を見計らって設営をしてください。

●本製品のいずれかの部品に異常が見受けられた場合、また異常を感じた場合はただちに使用を中止してください。

- 異常のあるまま使用すると思わぬ事故につながる可能性があるため大変危険です。

●小さなお子様のご使用になる場合、保護者の方はお子様から目を離さないでください。

- 小さいお子様にボールの組み立てやペグ打ちの作業はさせないでください。
- 日中テントの中は高温になる場合があります。熱中症になる可能性があるため大変危険です。



注意

傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

●テント・タープの設営場所は、石や小枝などをあらかじめ取り除いて整地してから設営してください。

- テント・タープが破損するおそれがあります。

●組立設置及び、解体撤去に際しては、安全の為、手袋を着用してください。

- 可動部に手や指を挟んで、怪我をしてしまう場合があります。

●ペグやロープでしっかりと地面に固定してご使用ください。

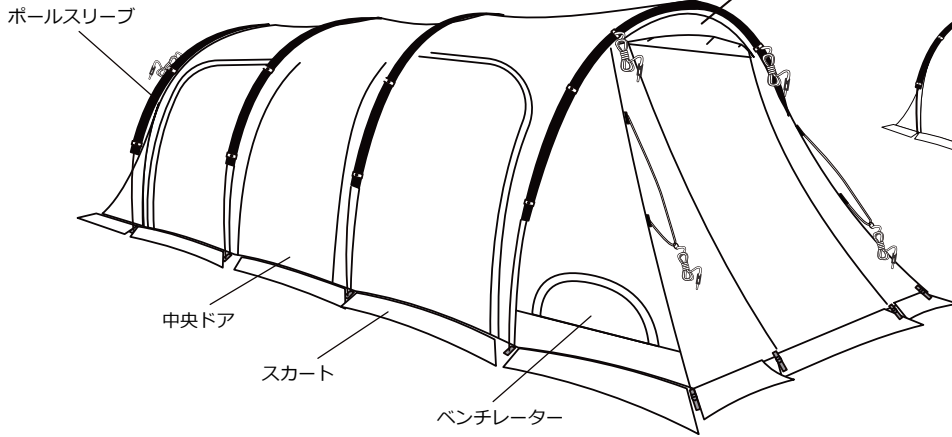
- テント・タープがたるんだ状態で雨が溜まったり、テントの本来の性能が発揮されない可能性があります。
- スカート部分で本体を支えたり、荷重をかけないようにしてください。

●組み立て時や折りたたみ時には、本製品に無理な力を加えないでください。

- パーツの破損の原因となる場合があります。また、破損したパーツで怪我をしてしまう可能性があるため大変危険です。

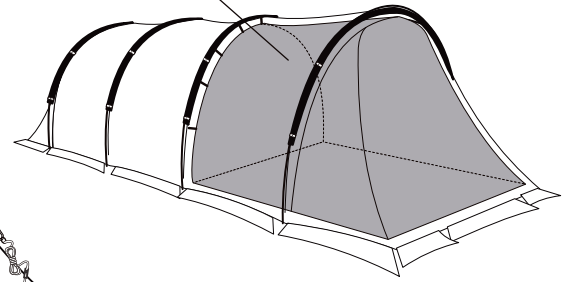
各部の名称およびセット内容

1 アウターテント



2 インナーテント

※Lサイズにはインナーテントが付属されません。(別売)

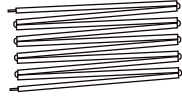


※イラストはM,Lサイズのカマボコテント3です。



3 ロープ

※S×14本 (8本はテントに取り付け済)
M,L×16本 (8本はテントに取り付け済)



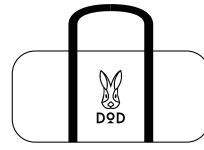
4 ポール

※S×3本
M,L×4本



5 リペアポール

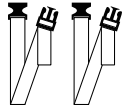
※ポールと同梱



6 キャリーバッグ



7 リペアシート



8 タイベルト×2本

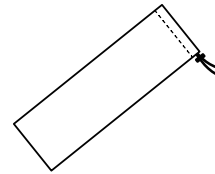
【材質】 アウターテント：ポリエステル
インナーテント：ポリエステル
フロア：ポリエステル
ポール：アルミ合金

【原産国】 ベトナム

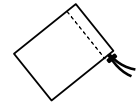


9 ペグ

※S×24本
M×28本
L 付属なし



10 ポール用キャリーバッグ



11 ペグ・ロープ用キャリーバッグ

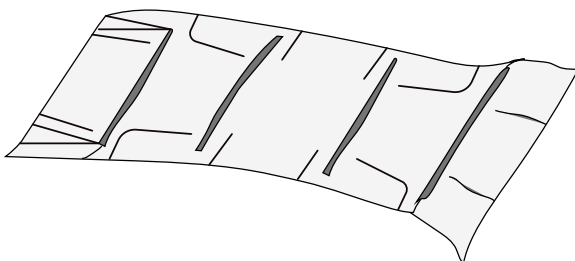
<設営方法>



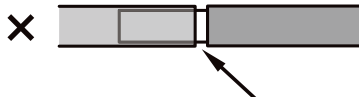
必ず2人以上で
設営を行ってください。



設営・撤収方法は
製品ページ上でも
詳しく見るができます。

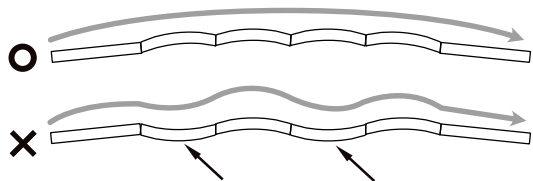


1. アウターテントを広げます。

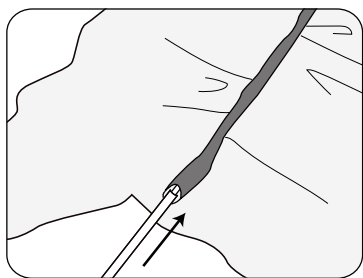


2. ポールを組み立てます。

※ポールを組み立てる際は各節を完全に差し込んでください。
不十分な組み立てはポール破損の原因となります。

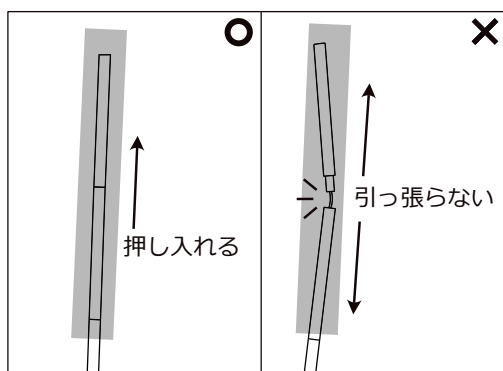


※ポールにはあらかじめ曲げ加工が施されています。
ポール全体が弧を描くよう差し込みの向きを調整してください。

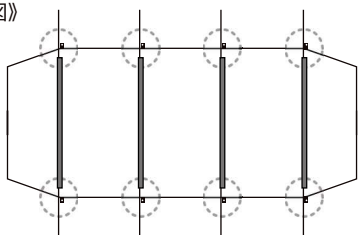


3. 各ポールスリーブに組み立てたポールを押し入れます。

※ポールをスリーブに通す際は引っ張らず、押し入れてください。引っ張った場合、スリーブ内でポールの接続が外れたり、緩んだりする可能性があります。
※ポールが破損した場合は、ただちに使用を中止してください。交換用ポールは販売サイトにてお問い合わせいただけます。

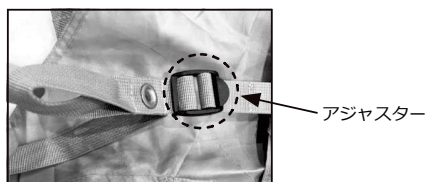


《上面図》

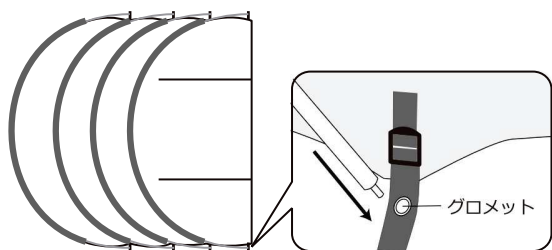


4. ポール固定用グロメット（左図の ）付近にあるアジャスターを緩めてください。アジャスターをゆるめることで、ポール固定が容易になります。

※アジャスターはテントの片側にだけ取り付けられています。
※アジャスターをゆるめず、ポールを固定することもできます。
※ポール装着後はアジャスターを締めてください。



《上面図》




5. 片方のポール先端をグロメットに挿し込みます。

続いてポールを少しずつ曲げながら、反対側のポール先端をグロメットに挿入してください。4本（Sサイズは3本）のポールに同じ作業を繰り返します。カマボコテントはこの時、左図のような状態になっています。

※ポールを曲げる際は、以下をご確認ください。

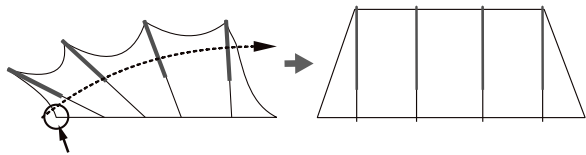
- ・スリーブや本体生地に偏りやシワがなく、生地がつっぱっていないこと。
- ・テントのベルト類が引っかかり、ポールの変形を妨げていないこと。
- ・2.の注意同様ポールの曲げ加工された部分が曲げる方向に逆らっていないこと。
- ・ポールは寝かせたままグロメットへ挿し込んでください。

《ポール固定図》

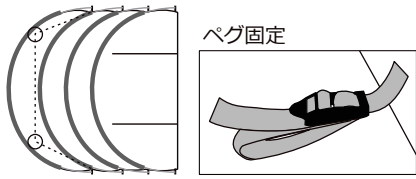
 ポールを曲げる際、ポールには大きな張力がかかります。ポールから急に手を離したり、無理な力を加えたりしないでください。



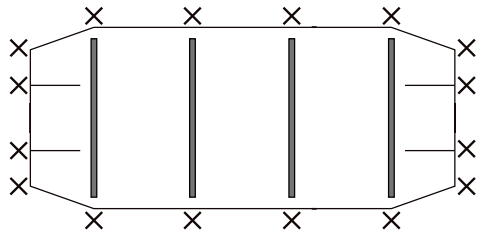
《ポールを寝かせたままグロメットへ挿し込むイメージ図》



6. テント終端のペグループにペグを打ち込みます。次に、重なり寝た状態のテントフレーム部分を引っ張りながら順に起こし、テントを立たせます。



ペグ固定



7. X 部分のループにペグを打ち込みテントを固定します。

※Sサイズは14ヶ所、M・Lサイズは16ヶ所

※Lサイズにはペグが付属されていません。

※左図はM,Lサイズです。

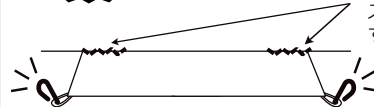
※風によるスカートのバタつきが気になる場合などは、必要に応じてスカート部分のループをペグダウンしてください。

※スカート部分をペグダウンして本体を支えたり、引っ張ってテントの位置を調整したりしないでください。破損の原因となります。

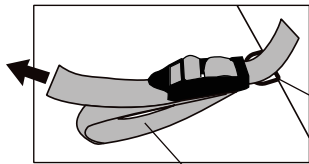


注意

スカートはテント本体を支える強度を備えていません。スカート付け根部分を強く引っ張るとダメージを受けやすいので取り扱いにご注意ください。

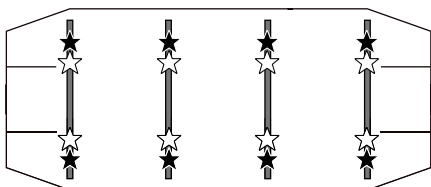


※スカート用のペグは付属していません。

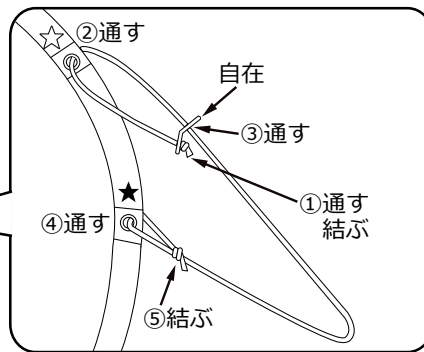


D型リングはインナーテントの固定時に使用します。

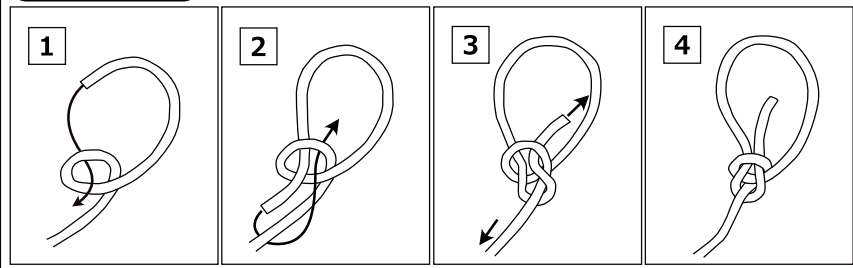
ベルトの輪にペグを通しテントを固定してください。

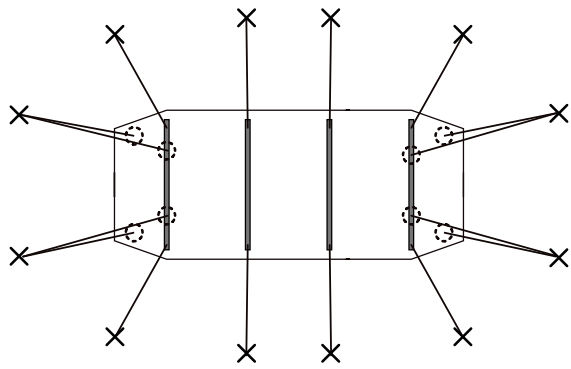


8. 本体にロープ(☆★部分)を取り付けてください。



POINT ロープの結び方 (もやい結び)



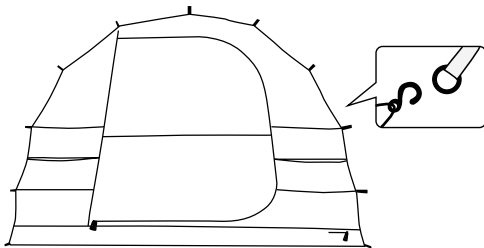
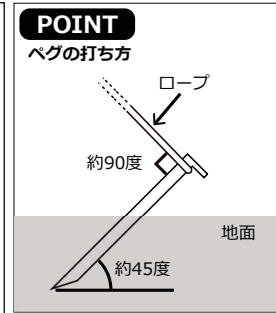
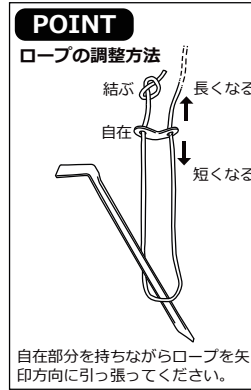


※ペグの固定箇所は、Sサイズが10ヶ所、M・Lサイズは12ヶ所
 ※ロープの数は、Sサイズが14ヶ所、M・Lサイズは16ヶ所

9. 8.のロープと既にテントに取り付けられているロープ (○部分) をペグ (X 部分) で固定してください。

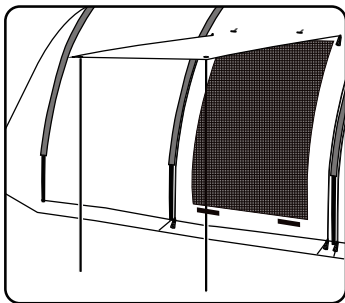
△ 注意

※カマボコテントはロープを使用して初めて完成状態となります。
 ロープを張らない場合、適切な設営状態でないためポールや各部へ大きな負荷が掛かり、変形や破損に至る場合がございます。ロープは必ずご使用ください。



10. インナーテントをアウターテント内にフックで吊り下げ固定してください。
 ※Lサイズにはインナーテントが付属されていません (別売)。

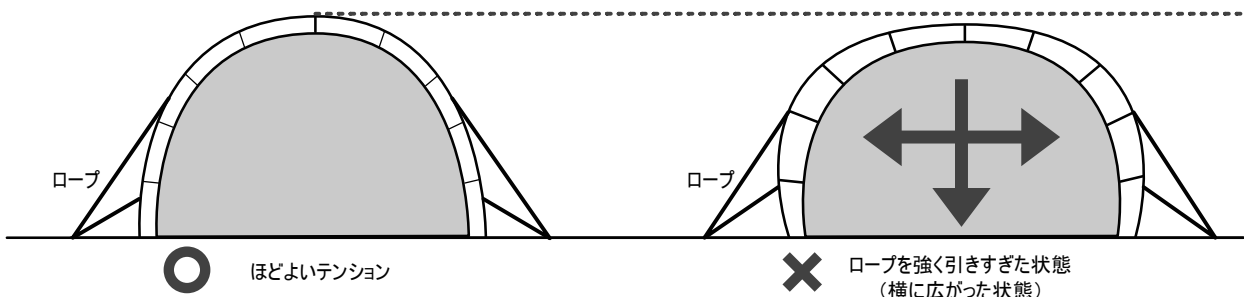
※インナーテントは奥側から取り付けてください。
 ※フックが届かない場合は、一度アウターテントのロープをゆるめてからフックを固定してください。その後、再びロープにテンションを掛けてください。



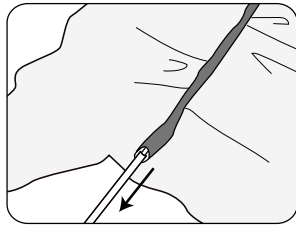
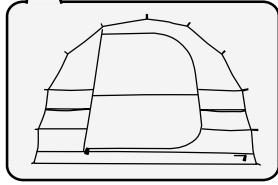
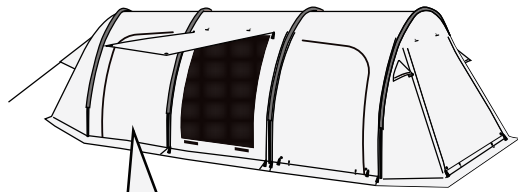
※ポールとロープを使用することで、跳ね上げ式のドア部分をキャノピーにすることができます。ポールとロープは別途ご購入ください。
 ※既存品の『テント・タープポール XP-01』(ロープ付属)が適応サイズとなります。

<ロープのテンションについて>

ロープを固定される際は、テントの外形が変形し過ぎない様、引く力を加減ください。
 ロープを強く引けば引くほど、テントが徐々に沈み、横に広がった状態となります (下図右)。
 その場合、ポールの湾曲部や・インナーテントの吊り下げ部・ファスナー部に通常よりも大きな負荷が掛かり、破損を引き起こす原因となります。



<撤収方法>



1. インナーテントを外します。インナーテントとアウターテントの汚れをよく落とし、十分乾かしてから収納してください。

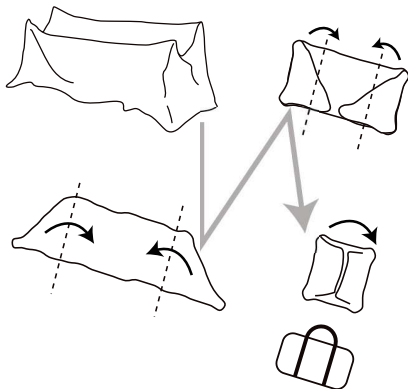
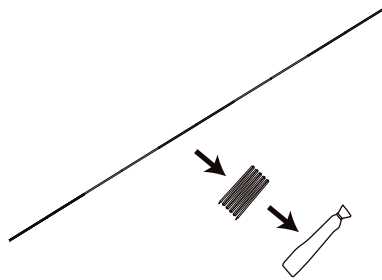
2. アウターテントのペグ、ロープを取り外します。

3. ポールスリーブからポールを抜いてください。

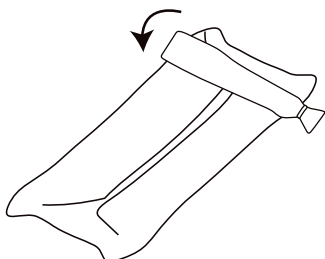
※ポールは引っ張らず押し出してください。引っ張った場合、スリーブ内でポールの接続が外れ、ポールを取り出しにくくなります。

4. メインポールを折りたたみ、ポール収納袋に収納します。

※ポール内のゴム紐への張力が均一になるよう、ポールの中間付近から折りたたんでいくようにしてください。順序を誤ると張力が偏り、ゴム紐が切れる原因となります。



5. インナーテントとアウターテントを、キャリーバッグのサイズに合わせて折りたたみます。



6. キャリーバッグの幅に合わせて折りたたんだインナーテントとアウターテントの上にメインポールを乗せ、巻いていきます。最後にキャリーバッグに入れてください。

<リペアシート使用方法>

- ①あらかじめ補修箇所の汚れを落とし、よく乾燥させてください。
- ②補修箇所の形に合わせてリペアシートを切ります。
(角を丸くすると剥がれにくくなります。)
- ③補修箇所のシワを延ばし、中に空気が入らないように貼ってください。
(必要に応じて補修箇所の両面にリペアシートを貼ってください。)
- ④十分に圧力をかけ、リペアシートを補修箇所に密着させてください。

《 注意 》

※時間の経過により粘着強度が弱くなることがあります。

剥がれた場合には新しいリペアシートを貼り付けてください。

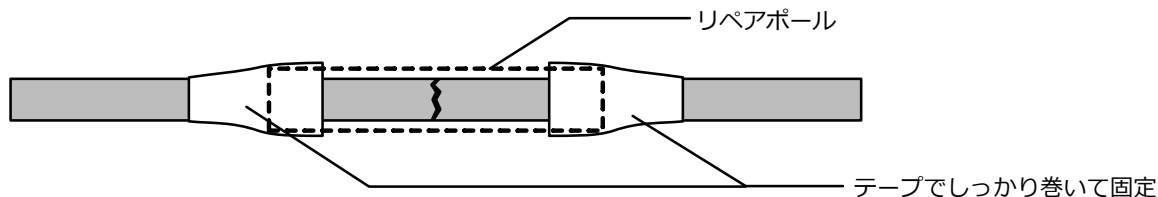
※本製品はPVCやシリコンコーティングされた生地、目の粗い生地、ニット・起毛生地には使用できません。

<リペアポール使用方法>

ポールにヒビが入ったり折れたりした場合、応急処置としてリペアポールを一時的に使用することができます。

※折れた状態で、継続してお使いいただくためのパーツではありません。

※ポールにダメージがある場合は、原則としてダメージのないポールに交換してください。



- 1) ダメージがある場所を覆うようにリペアポールを被せます。
- 2) リペアポールの両端をテープでしっかりと巻き固定できれば完了です。

収納、保管方法について

●使用後は汚れを落として、完全に乾燥させてください。

濡れたまま保管すると、色移りやカビ、腐食、劣化の原因となります。特に長期間使用せず保管する際は、乾燥後でも湿気がこもる可能性があるため、定期的に広げて風に当てたり、乾燥剤を用いるなどし、なるべく湿気が多くならない状態で保管ください。汚れを落とす場合は、固く絞った布で拭き取り、完全に乾燥させてください。

※シンナー・ベンジンなどの有機溶剤は、色落ちや変色などの原因となるので、使用しないでください。

●高温多湿を避け、直射日光の当たらない風通しのよい場所に保管してください。

保管方法を誤ってしまうと、色移りやカビ、腐食、劣化の原因となります。

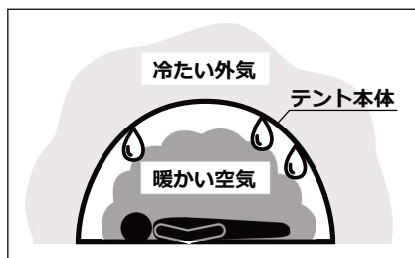
●廃棄の際は各地方団体の指示に従って廃棄してください。

快適にご使用いただくためのQ&A

Q.テント内に浸水、雨漏りします。

A.結露が原因の場合がございます。定期的な換気を行ってください。
ベンチレーターがある場合は開けておくことで結露が軽減されます。

防水加工が施されたテントやタープの生地は、外気との温度差が大きくなると水が垂れてしまうほど結露してしまう場合がございます。



Q.テント・タープの縫い目から雨漏りします。

A.シームシーリング剤（目止め液）を塗布してください。

テント・タープは防水処理を施しております。しかしながら縫い目やジッパーの合わせ目など、構造上・生産工程上シームシーリングを施さない部分がございます。そういったところは雨量によって浸水する場合もございます。より快適にテントをご使用いただくため、シームシーリング剤の使用を推奨いたします。（シームシーリング剤は付属していません。）また、シームシーリングの剥離、劣化による雨漏りが原因の場合もございますので、定期的メンテナンスを行ってください。

Q.テント・タープを使用後、保管方法はどのようにすればよいですか。

A.使用後は汚れを拭き取り、乾燥させて収納してください。

保管の際も高温多湿を避け、直射日光の当たらない風通しのよい場所にしてください。

濡れたまま保管すると、カビ、腐食、劣化、防水/撥水機能の低下の原因となります。

※汚れを拭き取る際、シンナー・ベンジンなどの有機溶剤の使用はご遠慮ください。色落ちや変色などの原因となります。

Q.テント・タープの撥水性が弱まってきました。

A.市販の撥水スプレーを使用してください。

テントの撥水加工はご使用を重ねると徐々に機能が低下します。

※スプレーご使用の際は、スプレーの注意書きをよくお読みください。

Q.部品の購入はどのようにすればよいですか。

A.通常使用による部品の消耗などにつきましては、下記ページにて交換用部品を販売しております。

【補修パーツページ】



<https://ec.dod.camp/>

※ご希望の部品がない場合は、弊社サポートまでお問い合わせください。

Q.製品に不具合があります。

A.お客様より寄せられるご質問を、HPの「よくあるご質問」でご紹介しております。

解決せず不良が疑われる場合にはwebページよりサポートまでご連絡ください。

※テント等の修理についてもHPよりご確認ください。

【FAQ】



製品に関するよくある質問を掲載しております。

<https://www.dod.camp/support/faq/>

【お問い合わせフォーム】



<https://www.be-s.co.jp/contact/agreement/user>

TEL:050-5305-9905

（平日10:00-17:00 土日祝日、盆休、年末年始休）

※サービス向上のため、お電話の内容は全て録音させていただいております。

※出来る限りWEBサイトお問い合わせフォームよりお問い合わせください。

※お問い合わせの際は、製品名、製品型番、製造番号、ご購入店名、ご購入年月日、ご住所、お名前、ご連絡先をお知らせください。

Q.DOD製品の詳細について知りたいです。

A.製品ページでご案内しております。また、新製品やイベント情報、キャンプに関する情報などはSNSでもご案内しております。

【製品ページ】



DODキャンプ

検索

<https://www.dod.camp/>

【販売ページ】



DOD STORE

検索

<https://ec.dod.camp/>

【情報配信ツール】



Twitter

@dod_camp

https://www.twitter.com/dod_camp/



Facebook

@doppelgangeroutdoor

<https://www.facebook.com/doppelgangeroutdoor>



Instagram

@dod_camp

<https://www.instagram.com/dod.camp/>



TikTok

@dod_camp

https://www.tiktok.com/@dod_camp



Youtube

@dodcamp

<https://www.youtube.com/DODCAMP/>

DOD JOURNAL

最新情報や商品開発の裏話などを公開しています。

<https://www.dod.camp/journal/>